

桜小おやじの会ニュース

VOL. 19 (2009.10.20)

発行：桜小おやじの会（会長 福田）

電話：957-5033

事務局：桜小学校杉原教務主任

稲作体験（稲刈り）の実施

9月15日（火）午前9時過ぎから実習田において、5年生、3年生、3・4・5組の児童と保護者、おやじの会会員により稲刈りを実施しました。

稲刈りに先立ち、地主の渡辺さんから稲の刈り取り方法、稲の束ねかたを教わった後に、5年生、3年生、3・4・5組の順番で稲刈りがスタートしました。



渡辺さんの話を聞く

最初はおっかなびっくりで鎌を使っていた子供達も、2 順目になる頃には上手に鎌を使うことが出来るようになり、一人一人が「楽しいねえ」と言いながらどんどん稲を刈り取って行く状況でありました。

最終的に軽トラック 3 台分ほどの稲が収穫できました。



どんどん稲を刈って行く子供達

.....切り取り線

稲刈り後、学校に稲を運んでプールのフェンスで稲干しを行いましたが、脱穀作業が問題として残ってしまいました。（おやじの会として詰めが甘かった部分と反省しております）

しかし、校長先生の努力により、丹後小の稲作に協力されている「宮田さん」のご好意により、無事脱穀できたので胸をなでおろしたような次第です。

初年度ということもあり試行錯誤の中での作業でしたが、何とか無事に終了でき、関係の皆様方に厚くお礼申し上げます。

登校班を見守ってみて

私事で恐縮ですが、2 学期の開始に併せて通学班の見守り活動を行っていて感じたことがあるので、一言述べさせていただきます。

私が見守りを行っているのは、半田地区の班ですが、毎朝各班の班長さんが「誰々が来てない」と言って 1 人のために何人もの子供が待たされています。

集団生活で時間を守るということは、基本中の基本であると考えます。集合時間に集まっている子供は、ひどい時は 20 分以上待っていることもあります。

1 人の子供を 5 人が 20 分待てば、集合時間に遅れた子供は 100 分もの時間を友達から奪っているのです。

朝の集合時間に遅れないためには、保護者が時間の意識を持ってキチンと子供を家から送り出すことが大事であると考えるし、休む時や遅れる時は必ず班長さんに伝えてほしいと思います。

自分の子供に「時間を守る」ことの大切さを教えるよう、保護者の皆さんの協力と意識改革をお願いします。

会員及びご意見募集

おやじの会では会員とご意見を募集しています。学校の「おやじの会ポスト」に投函下さい。応募は事務局宛て電話でも結構です。意見は無記名でも結構です。

会員応募

ご意見

（どちらかに丸を付けてください。ご意見は無記名でも結構です。）

児童名 _____ 第 学年 組

おやじ名 _____ 住所 _____ 電話番号 _____

ご意見 _____